

株主  
通信

2008年5月期

2007年5月21日～2008年5月20日

ktk ケイティケイ 株式会社  
Total Business Support

証券コード ● 3035

地球との共存を目指し、お客様との共栄を願う。





代表取締役社長

伊藤 主計

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2008年5月期(2007年5月21日～2008年5月20日)の事業の概況ならびに今後の事業戦略についてご報告申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、従来にも増して激しい価格競争が続いており、主力商品であるリサイクルトナーカートリッジにおきましても、競合他社との激しい価格競争による販売単価の下落ならびにカートナーカートリッジの拡販進捗が低迷していることにより、リサイクルトナーカートリッジ全般における販売計画に遅れが生じました。

また、当社のWeb購買システムである「はっするネット」におきましては、ユーザー拡大に注力した結果、既存顧客を中心に着実に会員数を増やすことができました。

IT商品におきましては、従来のレンタルサーバやホームページ作成に加え、電子署名付加サーバおよびメール暗号

### リサイクルトナー業界でNo.1を目指す

プリンタのカラー化で  
カートナーカートリッジ  
の需要が拡大

連結収益効果を  
最大限に活用

生産部門と営業部門の  
連携で、顧客のニーズや  
価格戦略に即応



カートナーカートリッジ  
新機種開発の徹底強化で  
売上本数の増加

自社工場の  
生産体制の合理化により  
収益力の大幅なアップ

「品質」と「価格競争力」  
が高まり、  
他社への優位性が向上

### はっするネットで販売の

Web購買による  
顧客の利便性の向上

Web受注率を高めて  
販売効率のアップ

顧客ごとに最適な機能を  
提供するカスタマイズを  
推進し、提案型営業を強化



化サーバソフトウェア「SPIS-BOXシリーズ」の受注も順調に推移いたしました。さらに、各種メールセキュリティサービスからなるASP総合サービス※「@Securemail(アットセキュアメール)」を開発するなど、メールセキュリティ商品の充実を図り、さらなるIT商品の強化に努めてまいりました。

今後の展望といたしましては、“トータルビジネスサポート企業への飛躍”を目指し、「リサイクルトナーカートリッジ」「ケイティケイ はっするネット」「IT商品」の当社の3本柱をより太いものとするための基盤を完成させることが大きな目標であります。

まずは当社の収益の柱となっているリサイクルトナーカートリッジにおいて、カラー化の推進、売上本数の向上、価格競争力の強化などを図り、連結収益を最大限に活かした利益確保の大きな柱として今後も販促に注力していく所存でございます。

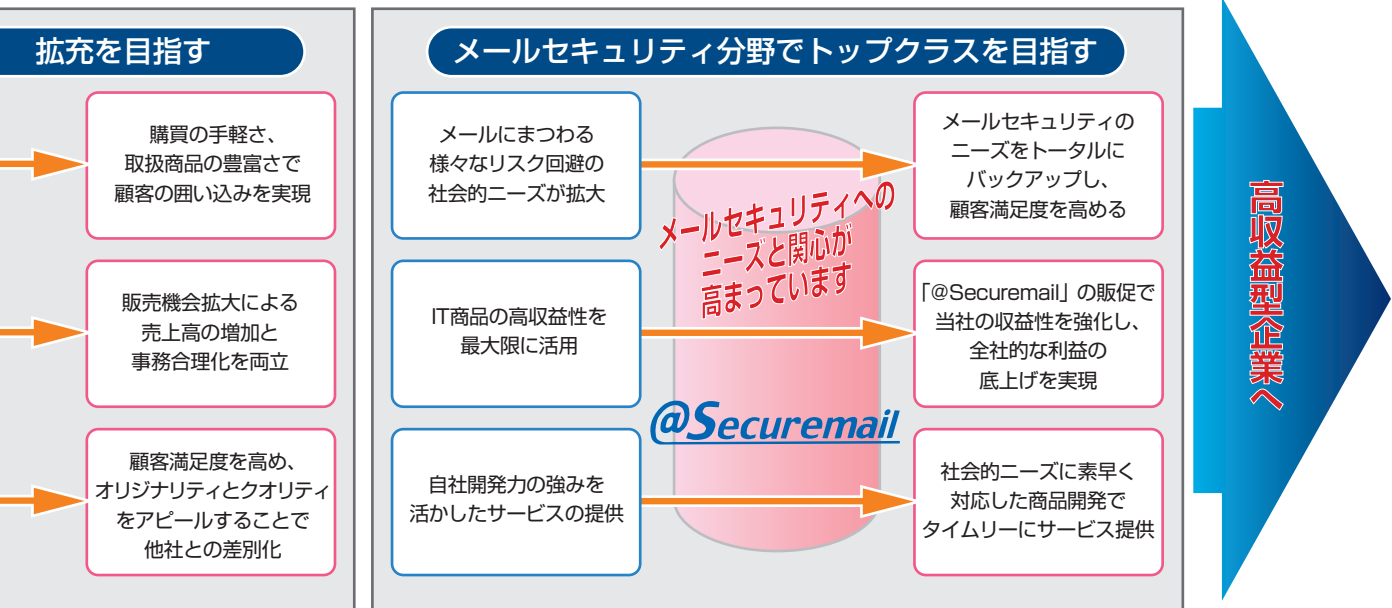
2本目の柱となっている「ケイティケイ はっするネット」は、Web受注による当社の事務効率化とユーザーの販売促進を両立した効果効率の高い販売チャンネルと位置づけており、導入顧客数を今後さらに増やすことでWeb受注率の向上を図

り、顧客の囲い込みおよび販売効率アップを目指します。また、ユーザーごとに機能を最適化した「カスタマイズ はっするネット」は当社独自のシステムであり、カスタマイズがもつ「提案型営業」と従来からの「Face to Face」の営業スタイルを融合させることで、他社との大きな差別化が期待できるものと見込んでおります。

そして、もともと収益性のよい商品であるIT商品は、今後事業展開の幅を広げることで、安定した高収益性を支える柱となる可能性を大いにもっています。先述のASP総合サービス「@Securemail」をリリースし、「SPIS-BOXシリーズ」をはじめとするメールセキュリティサービスの提供を積極的に行なうことで、当社の利益向上を図ってまいります。

これらの3本の柱は今後も当社の主要施策として掲げてまいります。その1本1本を継続的に機能させ、より太い柱に成長していくことで当社のビジネス基盤をより強固なものとしながら、高収益型企業への転換を図ってまいります。

※ASP総合サービス…インターネットを通じてアプリケーションソフトをレンタルするサービス。



当社を取り巻く経営環境は、依然として激しい価格競争が続いており、当社の主力商品であるリサイクルトナーに関しましても、厳しい競争を余儀なくされている状態です。そのため、リサイクルトナーの売上単価は下落、その上薄利な2次店ビジネスの縮小も敢行せざるを得ませんでした。

しかしながら、収益性の観点から考えますと、利益率が高い商品であることは確かであり、今後の拡販戦略次第ではまだまだ成長を遂げていく将来性のある商品であると考えております。また、カラープリンタの急速な普及によるカートナーカートリッジのリサイクルの需要も期待でき、この市場拡大の機会を逃すことのないよう、自社工場である株式会社アイオーテクノではカートナーカートリッジにおける研究開発に全力で取り組んでおります。

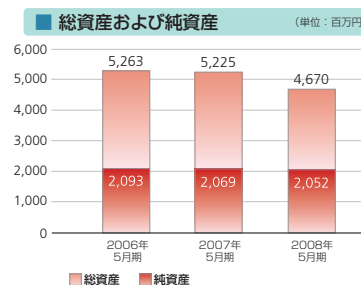
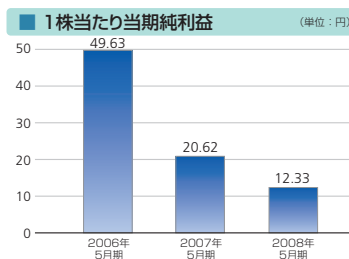
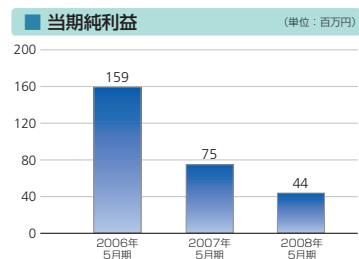
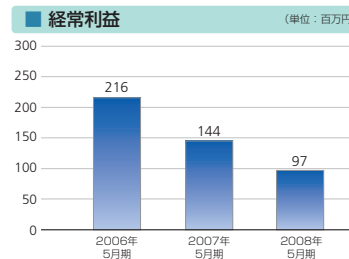
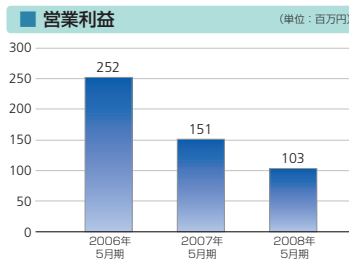
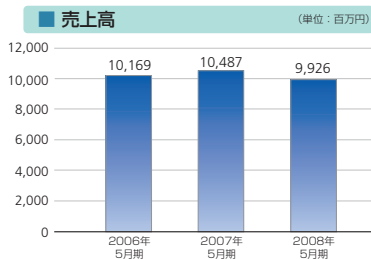
また、輸入純正トナーカートリッジを含む新品トナーカートリッジにおきましては、偽造品の国内流入のリスクの高まりから、予想を上回る入手難が続いており、販売本数も減少いたしました。しかし、この状況はお客様に対する信頼を維持し、確かな品質の商品を確保するためにもやむを得ない局面であると捉え、今後とも検品や検証を重ねて、お客様に安心して商品提供できるよう配慮と努力を続けてまいりたいと思います。

IT商品につきましては、各種メールセキュリティサービ

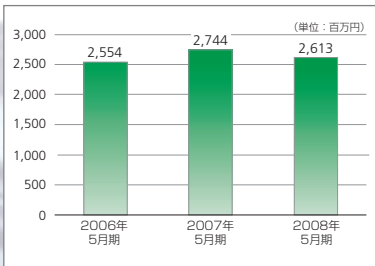
スからなるASP総合サービス「@Securemail」7商品を平成20年1月より順次リリースする予定でしたが、そのうちの5商品において商品化開発の遅れが生じてしまいました。しかし、メールセキュリティサービスは2008年度より導入された日本版SOX法（金融商品取引法）や、昨今取りざたされているウイルス対策、SPAM対策、情報漏洩対策といった身近な問題にも対応できる情報セキュリティサービスとして需要の高い商品であるため、販売促進に精励することで当社全体の収益向上に大きく寄与いたします。そのためにも、自社開発のための高度な技術力を追求し、既存のホスティングサービスやホームページ制作サービスとともに、ASP総合サービス「@Securemail」の販売を積極的に展開することで売上・利益の向上を目指してまいります。

当社グループのWeb購買システム「ケイティケイ はっするネット」は、既存顧客を中心に順調に会員数を増やし、当社の重要な販売チャネルの一つとして機能しております。「はっするネット」は、お客様の購買効率の一助となるだけでなく、当社の営業体制や事務作業の効率化を図ることとなるため、相互的なメリットを実現することができま。今後も、Web受注率アップを念頭に、「カスタマイズ はっするネット」での他社との差別化を図りながら、より顧客満足度の高い営業サービスを提供してまいります。

## 連結財務ハイライト



リサイクル商品

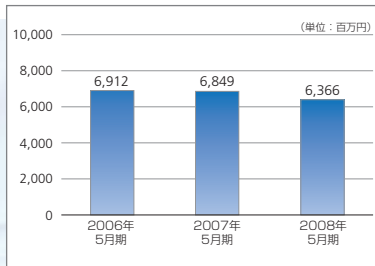


メーカー純正のトナーカートリッジが高価なことから経費削減効果が高く、環境にやさしいリサイクルトナーカートリッジは、顧客の高い支持のもと当社の主力商品となっております。販売数量は前年対比100.7%と前年並みに推移しましたが、市場価格の下落により売上高は前年対比95.4%と伸び悩みました。また、近年のプリンタカラー化の影響から、リサイクル商品においてもカラー商品の販売数量は伸びており、反対にモノクロ商品は鈍化しております。

ドットプリンタにおいては、運送業など一部の業界を除き使用量は確実に減っており、リサイクルリボンの販売は減少いたしました。

これらの結果、当商品群の売上高は2,613百万円(前期比4.8%減)と減収となりました。

OAサプライ商品

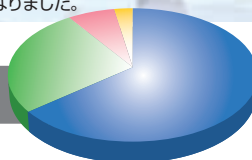


新品トナーカートリッジは、輸入純正トナーカートリッジおよび汎用トナーカートリッジの入荷不順が未だ続いているため販売は減少いたしました。

また、紙製品においては、PPC用紙や一般印刷物、オーダー用紙の販売が増加いたしました。また、ロールペーパー類は、普通紙FAX機の浸透や電子ジャーナル化等により減少いたしました。

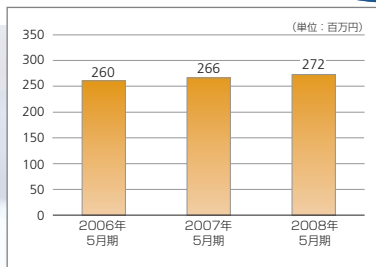
これらの結果、当商品群の売上高は6,366百万円(前期比7.0%減)と減収となりました。

品目別売上高構成比率



| 品目       | 構成比率  | 売上高 (百万円) |
|----------|-------|-----------|
| リサイクル商品  | 26.3% | 2,613     |
| OAサプライ商品 | 64.1% | 6,366     |
| IT商品     | 2.8%  | 272       |
| その他      | 6.8%  | 672       |

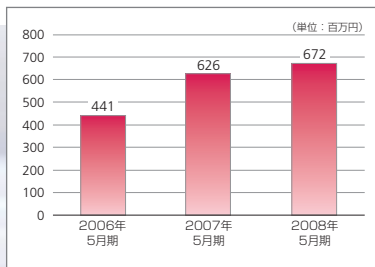
IT商品



IT商品は、従来のレンタルサーバ(ホスティングサービス)とホームページ作成に、電子署名付加サーバおよびメール暗号化サーバソフトウェア(SPIS-BOXシリーズ)の受注等が加わり順調に推移しました。

これらの結果、当商品群の売上高は272百万円(前期比2.4%増)と増収となりました。

その他



当社グループ独自のWeb購置システム「ケイティケイ はっするネット」は、一般事務用品などの販売が増加しており、当社グループの既存商品を加えると着実に実績を積み上げております。

この結果、当商品群の売上高は672百万円(前期比7.3%増)と増収となりました。



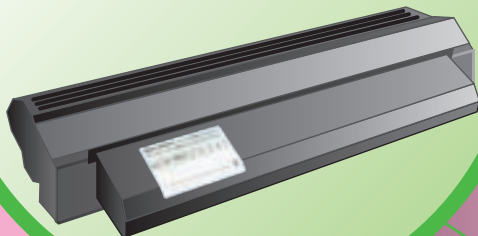
当社グループは売上高経常利益率の改善を図るため、利益確保を重視した営業活動を展開しながら、さらなる成長力を確保するべく「3本の柱」を主要施策として掲げ、その実現を目指してまいりました。  
この3本柱によって、当社の目指す方向性はより現実的なビジョンとなり、そこから広がるケイティケイの可能性と将来性はまだまだ進化しようとしています。  
また、将来的な展望として「経常利益率5%の確保」を掲げておりますが、これら3本柱は当社の利益向上を支える上での重要な商材であり、当社の即戦力として積極的に販促を行なってまいります。

### リサイクルトナー業界No.1を目指します!

トナーカートリッジリサイクル

Repack Toner®

[リパクトナー]



### Web購買システムによる 販売拡充を目指します!

Web購買  
システム

ケイティケイ



はっする

ネットハッスル  
Hassuru.net



### 連結収益効果を最大限に活用

「リパクトナー（リサイクルトナーカートリッジ）」は当社の主力商品として、発売より大変多くのお客様にご愛顧いただいているロングラン商品であり、環境問題や経費節減など私たちの身の回りの問題を考慮したリサイクル商品として現在も売上本数を伸ばしています。

また、マーケット拡大が著しいカラーカートリッジは4色分のトナーカートリッジが必要となるため、リサイクルトナーにおいても売上本数、売上高ともに向上が望める将来性のある商品と位置づけており、その利益率の高さから収益をも飛躍的に伸ばす可能性をもっています。当社の100%子会社株式会社アイオーテクノでもその需要に迅速に対応できるよう研究と開発を行なうとともに、増産体制の確立に注力しております。

今後も株式会社アイオーテクノとの連結収益効果を最大限に活かすため、カラー、モノクロともに大幅な売上本数の増加を目標に、引き続き当社のビジネス基盤として販売を行なってまいります。

# 柱」は成長へのプロローグ。 イティケイの未来にご期待下さい!

収益力と競争力の  
大幅な向上へ!

メールセキュリティ分野で  
トップクラスを目指します!



## IT商品は高収益商品の要です

ウイルス対策、SPAM対策、情報漏洩対策といったメールにまつわる様々なリスクの回避は今や必要不可欠。当社では「@Securemail」をはじめ、お客様のニーズに合った豊富なメールセキュリティ商品の本格的な拡販活動に努めており、その全商品を自社開発しております。

IT商品全般は当社にとって収益性の高いビジネスであるため、今後も従来のレンタルサーバ商品とともにメールセキュリティサービスの提供を躍進させることで、利益向上の大きな要となります。これからも、時代に即応したハイクオリティなサービスで、メールセキュリティのエキスパートを目指してまいります。

## 顧客の囲い込みで安定した基盤づくり

Web販売チャネルとして2004年よりサービスを開始した「はっするネット」は、購買の手軽さや取り扱い商品の豊富さなどからユーザー数を着実に増やし、現在も当社の既存ユーザーに対して積極的に導入を働きかけ、2009年5月期はWeb受注率40%を目標に、顧客の囲い込みを行なっております。

また、ユーザーごとに最適化した専用機能を付加した「カスタマイズはっするネット」もユーザーの利便性をさらに高めた当社独自のWeb購買システムとして多くのお客様よりご好評をいただいております。そして今後もこれまでの「Face to Face」の営業体制との並行を一層強化し、付加価値の高い提案型の営業を展開するとともに、当社の事務効率化とユーザーの購買促進を実現した、効果効率の高い事業として基盤づくりをしてまいります。

| 連結貸借対照表      |                  | (単位：千円)          |  |
|--------------|------------------|------------------|--|
| 科目           | 当期<br>2008年5月20日 | 前期<br>2007年5月20日 |  |
| <b>資産の部</b>  |                  |                  |  |
| 流動資産         | 2,659,170        | 3,245,075        |  |
| 現金及び預金       | ① 772,794        | 1,133,423        |  |
| 受取手形及び売掛金    | 1,557,730        | 1,772,409        |  |
| 有価証券         | 20,837           | 20,755           |  |
| たな卸資産        | 294,957          | 300,540          |  |
| 繰延税金資産       | 11,618           | 17,677           |  |
| その他          | 11,927           | 8,294            |  |
| 貸倒引当金        | △ 10,694         | △ 8,023          |  |
| 固定資産         | 2,011,227        | 1,980,351        |  |
| 有形固定資産       | ② 1,193,445      | 1,172,716        |  |
| 無形固定資産       | ③ 181,156        | 170,301          |  |
| 投資その他の資産     | 636,625          | 637,333          |  |
| 資産合計         | 4,670,397        | 5,225,426        |  |
| <b>負債の部</b>  |                  |                  |  |
| 流動負債         | 2,314,187        | 2,856,869        |  |
| 支払手形及び買掛金    | ④ 1,147,968      | 1,583,212        |  |
| 短期借入金        | 820,772          | 832,500          |  |
| 未払法人税等       | 15,394           | 37,002           |  |
| その他          | 330,052          | 404,154          |  |
| 固定負債         | 304,201          | 299,129          |  |
| 長期借入金        | ⑤ 46,397         | 27,650           |  |
| 退職給付引当金      | -                | 425              |  |
| 役員退職慰労引当金    | 247,182          | 254,370          |  |
| その他          | 10,622           | 16,684           |  |
| 負債合計         | 2,618,389        | 3,155,998        |  |
| <b>純資産の部</b> |                  |                  |  |
| 株主資本         | 2,044,739        | 2,050,800        |  |
| 資本金          | 294,675          | 294,675          |  |
| 資本剰余金        | 259,675          | 259,675          |  |
| 利益剰余金        | 1,511,273        | 1,517,334        |  |
| 自己株式         | △ 20,883         | △ 20,883         |  |
| 評価・換算差額等     | 7,268            | 18,626           |  |
| 純資産合計        | 2,052,008        | 2,069,427        |  |
| 負債純資産合計      | 4,670,397        | 5,225,426        |  |

### ① 現金及び預金

前期末日は、主に金融機関の休日で決済資金が留保されたため、前期と比較すると360百万円減少しております。

### ② 有形固定資産

主に駒ヶ根工場設備投資による資産が大幅に増加しております。

### ③ 無形固定資産

各種メールセキュリティサービスからなるASP総合サービス「@Securemail」関連による資産が大幅に増加しております。

### ④ 支払手形及び買掛金

前期末日は、主に金融機関の休日で決済が留保されたため、前期と比較すると435百万円減少しております。

### ⑤ 長期借入金

金融機関の長期借入金の約定返済は順調に進みましたが、連結子会社株式会社アイオーテクノの設備投資に伴う新規借入金が発生した結果、前期と比較すると18百万円増加しております。



| 科目           | 当期                        |           | 前期                        |  |
|--------------|---------------------------|-----------|---------------------------|--|
|              | 2007年5月21日～<br>2008年5月20日 |           | 2006年5月21日～<br>2007年5月20日 |  |
| 売上高          | ⑥                         | 9,926,482 | 10,487,234                |  |
| 売上原価         |                           | 7,650,954 | 8,183,215                 |  |
| 売上総利益        |                           | 2,275,527 | 2,304,019                 |  |
| 販売費及び一般管理費   |                           | 2,172,056 | 2,152,833                 |  |
| 営業利益         | ⑦                         | 103,471   | 151,186                   |  |
| 営業外収益        |                           | 15,310    | 13,236                    |  |
| 営業外費用        |                           | 21,059    | 20,225                    |  |
| 経常利益         | ⑦                         | 97,722    | 144,197                   |  |
| 税金等調整前当期純利益  | ⑧                         | 97,722    | 144,197                   |  |
| 法人税、住民税及び事業税 |                           | 48,525    | 71,762                    |  |
| 法人税等調整額      |                           | 4,333     | △ 3,183                   |  |
| 当期純利益        | ⑧                         | 44,863    | 75,618                    |  |

| 科目               | 当期                        |           | 前期                        |  |
|------------------|---------------------------|-----------|---------------------------|--|
|                  | 2007年5月21日～<br>2008年5月20日 |           | 2006年5月21日～<br>2007年5月20日 |  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー |                           | △ 195,308 | 260,319                   |  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー |                           | △ 127,299 | △ 182,741                 |  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー |                           | △ 43,679  | △ 198,833                 |  |
| 現金及び現金同等物の増減額    |                           | △ 366,288 | △ 121,255                 |  |
| 現金及び現金同等物の期首残高   |                           | 1,029,153 | 1,150,409                 |  |
| 現金及び現金同等物の期末残高   |                           | 662,865   | 1,029,153                 |  |

#### ⑥ 売上高

リバクトナーの販売単価の下落ならびにカラーリサイクルトナーカートリッジの開発遅延から販売計画に遅れが生じたことと、輸入純正トナーカートリッジの入手難による2次店ビジネスの縮小が原因で、売上高は前期と比較して560百万円の減収となりました。

#### ⑦ 営業利益／経常利益

連結子会社株式会社アイオーテクノにおいて、リバクトナーの内製増産化のための設備および要因の増強を行いました。内製移管に遅れが生じたこと等により当初の収益計画に遅れが生じたことと、当社の取引先にて債権回収不能が生じた等の事由により、前期と比較して営業利益は47百万円、経常利益は46百万円の減益となりました。

#### ⑧ 税金等調整前当期純利益／当期純利益

当社の取引先が再生手続きを開始したことにより債権の回収不能額の精査を行なった結果、回収不能見込額の全額（14百万円）に対して貸倒引当金を計上したこと等により、前期と比較して税金等調整前当期純利益は46百万円、当期純利益は30百万円の減益となりました。

|                               | 株主資本    |         |           |          |           | 評価・換算<br>差額等 | 純資産合計     |
|-------------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|--------------|-----------|
|                               | 資本金     | 資本剰余金   | 利益剰余金     | 自己株式     | 株主資本合計    |              |           |
| 2007年5月20日残高                  | 294,675 | 259,675 | 1,517,334 | △ 20,883 | 2,050,800 | 18,626       | 2,069,427 |
| 連結会計年度中の変動額                   |         |         |           |          |           |              |           |
| 剰余金の配当                        |         |         | △ 50,924  |          | △ 50,924  |              | △ 50,924  |
| 当期純利益                         |         |         | 44,863    |          | 44,863    |              | 44,863    |
| 株主資本以外の項目の<br>連結会計年度中の変動額（純額） |         |         |           |          |           | △ 11,358     | △ 11,358  |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | -       | -       | △ 6,060   | -        | △ 6,060   | △ 11,358     | △ 17,418  |
| 2008年5月20日残高                  | 294,675 | 259,675 | 1,511,273 | △ 20,883 | 2,044,739 | 7,268        | 2,052,008 |

# 単体財務諸表【要約】

| 科目           | 当期<br>2008年5月20日 | 前期<br>2007年5月20日 |
|--------------|------------------|------------------|
| <b>資産の部</b>  |                  |                  |
| 流動資産         | 2,551,538        | 2,986,562        |
| 固定資産         | 1,968,432        | 2,029,403        |
| 有形固定資産       | 1,133,430        | 1,152,163        |
| 無形固定資産       | 180,160          | 142,605          |
| 投資その他の資産     | 654,842          | 734,634          |
| 資産合計         | 4,519,970        | 5,015,965        |
| <b>負債の部</b>  |                  |                  |
| 流動負債         | 2,309,164        | 2,773,206        |
| 固定負債         | 270,454          | 298,574          |
| 負債合計         | 2,579,619        | 3,071,780        |
| <b>純資産の部</b> |                  |                  |
| 株主資本         | 1,933,083        | 1,925,558        |
| 資本金          | 294,675          | 294,675          |
| 資本剰余金        | 259,675          | 259,675          |
| 利益剰余金        | 1,399,617        | 1,392,092        |
| 自己株式         | △ 20,883         | △ 20,883         |
| 評価・換算差額等     | 7,268            | 18,626           |
| 純資産合計        | 1,940,351        | 1,944,185        |
| 負債純資産合計      | 4,519,970        | 5,015,965        |

| 科目           | 当期<br>2007年5月21日～<br>2008年5月20日 | 前期<br>2006年5月21日～<br>2007年5月20日 |
|--------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 売上高          | 9,917,298                       | 10,336,461                      |
| 売上原価         | 7,830,215                       | 8,268,485                       |
| 売上総利益        | 2,087,083                       | 2,067,975                       |
| 販売費及び一般管理費   | 1,980,240                       | 1,951,519                       |
| 営業利益         | 106,843                         | 116,456                         |
| 営業外収益        | 48,087                          | 49,415                          |
| 営業外費用        | 32,770                          | 29,822                          |
| 経常利益         | 122,160                         | 136,049                         |
| 特別損失         | 5,069                           | -                               |
| 税引前当期純利益     | 117,090                         | 136,049                         |
| 法人税、住民税及び事業税 | 46,348                          | 65,649                          |
| 法人税等調整額      | 12,293                          | △ 3,402                         |
| 当期純利益        | 58,449                          | 73,802                          |

## 株主資本等変動計算書 (2007年5月21日～2008年5月20日)

(単位：千円)

|                              | 株主資本    |         |         |        |           |          |                  |                | 評価・換算差額等 |           | 純資産合計    |          |           |
|------------------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|----------|------------------|----------------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
|                              | 資本金     | 資本剰余金   |         | 利益剰余金  | 自己株式      | 株主資本合計   | その他有価証券<br>評価差額金 | 評価・換算<br>差額等合計 |          |           |          |          |           |
|                              |         | 資本準備金   | 資本剰余金合計 |        |           |          |                  |                | 利益剰余金合計  |           |          |          |           |
| 2007年5月20日残高                 | 294,675 | 259,675 | 259,675 | 40,543 | 1,200,000 | 151,548  | 1,351,548        | 1,392,092      | △ 20,883 | 1,925,558 | 18,626   | 18,626   | 1,944,185 |
| 事業年度中の変動額                    |         |         |         |        |           |          |                  |                |          |           |          |          |           |
| 剰余金の配当 (中間)                  |         |         |         |        |           | △ 25,462 | △ 25,462         | △ 25,462       |          | △ 25,462  |          |          | △ 25,462  |
| 剰余金の配当                       |         |         |         |        |           | △ 25,462 | △ 25,462         | △ 25,462       |          | △ 25,462  |          |          | △ 25,462  |
| 当期純利益                        |         |         |         |        |           | 58,449   | 58,449           | 58,449         |          | 58,449    |          |          | 58,449    |
| 株主資本以外の項目の<br>事業年度中の変動額 (純額) |         |         |         |        |           |          |                  |                |          |           | △ 11,358 | △ 11,358 | △ 11,358  |
| 事業年度中の変動額合計                  | -       | -       | -       | -      | -         | 7,524    | 7,524            | 7,524          | -        | 7,524     | △ 11,358 | △ 11,358 | △ 3,833   |
| 2008年5月20日残高                 | 294,675 | 259,675 | 259,675 | 40,543 | 1,200,000 | 159,073  | 1,359,073        | 1,399,617      | △ 20,883 | 1,933,083 | 7,268    | 7,268    | 1,940,351 |

## ■ 会社概要

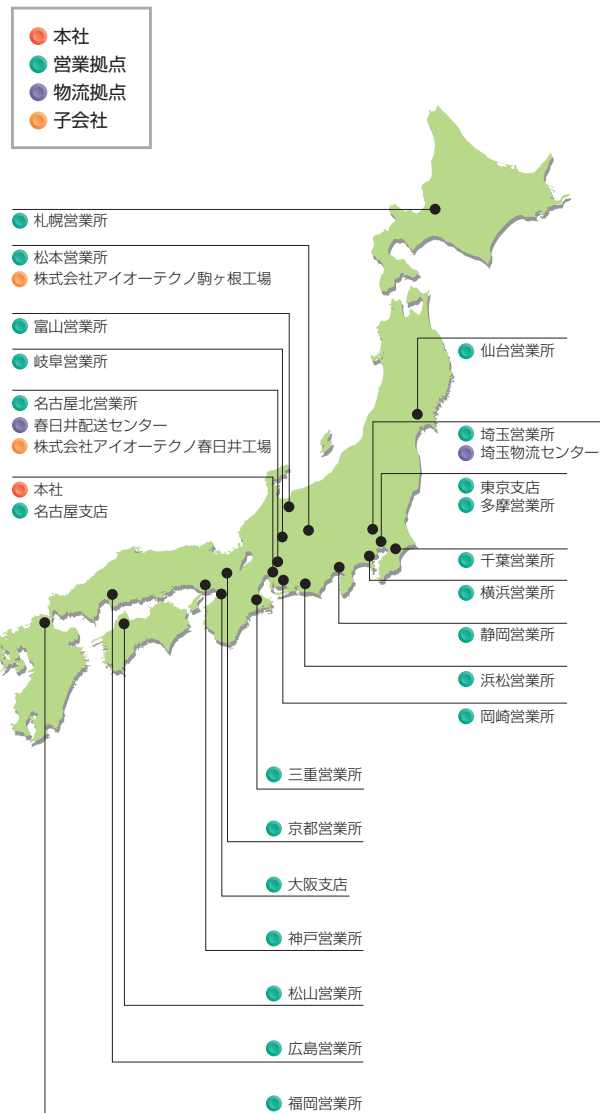
|      |  |
|------|--|
| 設立   | 1971年6月29日   |
| 資本金  | 2億9,467万円  |
| 従業員数 | 191名<br>(注) 従業員数は、就業人数であり、子会社への出向者2名、使用人兼務役員2名および嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数26名は含んでおりません。 |
| 事業内容 | リサイクル商品、OAサプライ商品、IT商品等のオフィス関連商品の販売   |

## ■ 取締役および監査役

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役会長 | 加藤 道明 |
| 代表取締役社長 | 伊藤 主計 |
| 取締役     | 荒木 一功 |
| 取締役     | 木村 裕史 |
| 取締役     | 鈴木 克郎 |
| 常勤監査役   | 高橋 省吾 |
| 監査役     | 林崎 正生 |
| 監査役     | 加藤 周三 |

## ■ 執行役員

|      |      |
|------|------|
| 執行役員 | 赤羽 聡 |
|------|------|



## 株式の状況 (2008年5月20日現在)

### 株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 12,000,000株 |
| 発行済株式総数  | 3,675,000株  |
| 株主数      | 404名        |

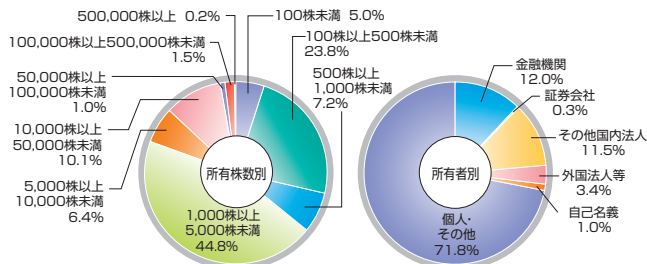
### 大株主 (上位10名)

| 株主名   | 持株数 (株) |
|---|---------|
| 加藤道明  | 870,200 |
| 名古屋中小企業投資育成株式会社   | 400,000 |
| 伊藤主計  | 200,000 |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム<br>クライアント アカUNT ジエイピーアールデイ<br>アイエスジー エフィー エイシー | 116,900 |
| 厚東和寿  | 110,000 |
| 村本文恵  | 108,000 |
| 加藤進策  | 104,300 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 90,000  |
| 株式会社中京銀行  | 75,000  |
| 明治安田生命保険相互会社  | 60,000  |

#### お知らせ

住所変更、単元未済株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。

### 所有者別・所有株数別分布



### 株主メモ

|                   |  |
|-------------------|--|
| 事業年度              | 毎年5月21日から翌年5月20日まで   |
| 定時株主総会            | 8月   |
| 剰余金の配当の基準日        | 期末配当 5月20日<br>中間配当 11月20日  |
| 単元株式数             | 100株   |
| 証券コード             | 3035   |
| 株式名義書換<br>株主名簿管理人 | 東京都港区芝三丁目33番1号<br>中央三井信託銀行株式会社   |
| 同事務取扱場所           | 名古屋市中区栄三丁目15番33号<br>(〒460-8685)<br>中央三井信託銀行株式会社<br>名古屋支店 証券代行部<br>フリーダイヤル 0120-78-2031                         |
| 同取次所              | 中央三井信託銀行株式会社<br>本店および全国各支店<br><br>日本証券代行株式会社<br>本店および全国各支店   |
| 上場金融商品取引所         | ジャスダック証券取引所  |
| 公告方法              | 電子公告<br>ただし電子公告による公告ができない場合は、<br>日本経済新聞に掲載して行います。<br><a href="http://www.ktk.gr.jp/">http://www.ktk.gr.jp/</a> |

## ケイティケイ 株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目3番3号  
TEL.052-931-1881 (代表) FAX.052-932-5459  
<http://www.ktk.gr.jp/>

